

1 部・室の基本方針

(1) 部の組織目標	(2) 「まちづくり構想 福知山」で掲げる基本政策・施策の実現、及び行政改革大綱 2022-2026 の取組推進に向けた部内の運営方針
○工業団地や中小企業者、起業家支援及び企業誘致等を通じて、産業の振興、地域経済の活性化を推進する。 ○商業及び観光業の振興を通じて、地域経済の活性化を推進する。 ○「福知山市エネルギー・環境基本計画」に基づき、ゼロカーボンシティ及び再エネ 100RE Action の取組を推進する。 ○農業用ため池改修や治山施設の調査・整備等により防災・減災対策を推進する。 ○農用地の保全管理を図る。 ○森林経営管理・自伐型林業などの多様な手法による森林整備の促進を図る。 ○農業の担い手育成及び農業の収益力向上、環境保全を図る。 ○農作物の有害鳥獣被害の減少を図る。	【「まちづくり構想 福知山」における政策、施策の推進】 ○地域経済を支える産業の振興 ・既存企業の成長促進と中核企業の誘致・定着の促進、産官学金連携を通じた経営力の強化、新産業の育成と起業支援の充実を図る。 ○DXを生かした商業・サービス業の活性化 ・市の特質を踏まえ滞在型観光の推進を図る。 ○地球環境に配慮した持続可能なまちづくり ・エネルギーの地産地消の推進を図る。 ○稼ぐ力のある農林業の確立 ・スマート農林業及び稼げる農林業、環境にやさしい農林業の推進を図る。 ・農作物被害額減少に向け、鳥獣対策（駆除・防除・環境管理）の取組強化及び広報・周知を図る。 ・森林の維持、保全及び活用のため、多様な森林整備の取組と自然との共生の取組の推進を図る。 ○生活基盤の確立 ・居住地の浸水対策・治水対策として、防災重点農業用ため池などのため池改修の促進を図る。 【福知山市行政改革大綱（2022-2026）の推進】 4つの基本方針（価値共創によるパートナーシップの推進、DXの推進とICTを徹底活用した業務運営の早期実用化、福知山市職員としての資質の向上、持続可能で質の高い行財政経営の確立）に基づき、研修の実施や部署間の横断的な連携により業務の効率化、市民との対話、職員の資質向上、行財政経営に係るマネジメント力の向上を図る。

2 令和8年度の重点目標

No	重点目標	現状認識（重点目標の背景にある現状と課題、社会の動向など）	取組内容及び成果指標	達成状況（年度末評価）	達成度
1	長田野工業団地の環境整備の推進	「（仮称）福知山市企業交流プラザ」について、令和7年度に策定した基本計画に基づいて基本設計を行い、産業振興の交流拠点として、ハード、ソフト両面において新たな機能の方向性を確立するとともに、長田野工業団地のさらなる投資環境の整備を進める必要がある。	【取組内容】 ○「（仮称）福知山市企業交流プラザ基本設計」の作成 ○「長田野工業団地利活用増進計画」について、地元企業及び関係機関と調整の上、見直しの実施。 【成果指標】 ○「（仮称）福知山市企業交流プラザ基本設計」の作成：令和9年2月 ○「長田野工業団地利活用増進計画」見直し：令和8年8月末		
2	中小企業者支援	雇用不足や物価・エネルギー価格の高騰、賃上げなどの課題を抱える中小企業者のデジタル化・DXなど経営基盤の強化を図る必要がある。	【取組内容】 ○中小企業者のDX化を進めるための専門員による伴走支援と、先端設備導入に係る支援の実施。 【成果指標】 ○デジタル化・DXを進めた中小事業所数：5事業所		
3	観光誘客の推進と滞在型観光の促進	本市の観光現況は、日帰り観光客が8割以上であることを主な要因として、宿泊客が少なく観光消費額が低い状況である。このことから、観光消費額を引き上げるために、滞在型観光をさらに促進することに加えて、インバウンドの取り込みが重要である。 そのため、「福知山観光アクションプラン」に基づき関係団体と連携し、観光誘客の取り組みを実施し、滞在型観光の促進を図る。	【取組内容】 ○「福知山観光アクションプラン」に基づき関係団体と連携してツアー造成補助、食イベント等を実施し、滞在型観光及びインバウンド取り込みの促進を図る。 【成果指標】 ○観光入込客数：120万人 ○観光消費額：23億円 ○宿泊客数：20万人 ○外国人宿泊客数：4千人		
4	福知山鉄道館「フクレル」の健全運営	令和6年度、7年度において赤字経営となっている福知山鉄道館「フクレル」について経営改善を行い、黒字経営に転換し、鉄道とともに発展してきた本市の歴史とアイデンティティを伝える施設、観光誘客の拠点施設として、健全運営を図る必要がある。	【取組内容】 ○「フクレル経営改善プラン」に基づくイベントなど企画開催、ショップの販売促進、支出の抑制 【成果指標】 ○令和8年度収支における黒字化		

5	「福知山市エネルギー・環境基本計画」に基づくゼロカーボンシティ及び再エネ100RE Action の取り組みを推進	エネルギー・環境基本計画に基づき、2050年のゼロカーボン達成に向け、先行地域を始めとする脱炭素の取組を一層加速する必要がある。	【取組内容】 ○脱炭素先行地域の取組を推進。 ○カーボンクレジットの創出。 【成果指標】 ○先行地域における太陽光発電導入量：70kW ○カーボンクレジットの認証：令和9年3月		
6	農業用施設、農用地の適正管理及び保全と防災減災対策の強化	農業生産活動等の推進により農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図る必要がある。 また、近年、自然災害の激甚化により農業水利施設が被災し、農用地のみならず地域住民への被害が発生しているため、農業生産の維持や農業経営の安定化及び地域住民の安心・安全の確保を図り、災害に強い農村づくりを進める必要がある。 ・農業用ため池 183池 ・防災重点農業用ため池 79池	【取組内容】 ○「多面的機能支払交付事業」及び「中山間地域等直接支払交付事業」による支援 ○府宮川北奥池及び和久寺下池の改修工事の実施調整（府施工） 【成果指標】 ○多面的事業取組面積：1,908ha ○中山間事業取組面積：748ha ○特措法に基づくため池改修工事：2池		
7	「森林経営管理制度」に基づく森林整備の促進と林業の担い手育成	災害防止や水源涵養のため森林の適正な経営や管理が求められるなか、令和元年度に「森林経営管理法」が施行され、適正な森林の経営管理を進める事となっている。 あわせて、自伐型林業者の自立と施業面積の拡大を目指し、「成長期」としての取り組みを推進する。	【取組内容】 ○「森林経営管理法」に基づく適正な森林の経営管理の推進 ○「福知山市循環型森林ビジョン」の推進 ○自伐型林業者の事業の確立、作業道開設等の支援を実施 【成果指標】 ○森林経営管理境界明確化：1地区（夜久野町畑地区） ○循環型森林整備実施：1地区（市寺） ○自伐型林業者管理面積：A=50ha		
8	担い手の育成と稼げる農業の推進	担い手の高齢化、労働力不足などにより、後継者や認定農業者などの育成が課題となっている。 また、現状として市域内には小規模農業者が多く、高付加価値化した農産物の生産や販路の確保、事業としての経営能力などが身に付いていない。 こうした中で、新たな担い手の育成や福知山産農産物の高付加価値化とブランド化による販路拡大に向けた支援を行っていく必要がある。	【取組内容】 ○新規就農総合支援事業による新規就農者の育成 ○環境にやさしい米づくり（有機JAS米及び特別栽培米の作付け）に対する支援 ○福知山産農産物の販路拡大支援 ○各地域における地域計画の具現化 【成果指標】 ○新規就農者数：1人 ○環境にやさしい米栽培面積：4,000a ○販路開拓事業申請件数：6件 ○農地集積面積：78.4ha		

		また、地域計画の実現により、守るべき農地の維持保全を図る必要がある。			
9	有害鳥獣対策による農作物被害の減少	シカやイノシシなどの有害鳥獣対策については、侵入防止柵による防除と併せて、捕獲も推進しており、捕獲してから中丹地域有害鳥獣処理施設での焼却処理まで、一体的な取組みを強化しているが、依然、農作物などへの被害は深刻な状況であり、「有害鳥獣被害防止計画」に基づいた取組みを推進する必要がある。	【取組内容】 ○「福知山市鳥獣被害防止計画」に基づく有害鳥獣の捕獲と防除の実施 ○中丹地域有害鳥獣処理施設の適正な管理 【成果指標】 ○有害鳥獣被害額：27,053千円 ○有害鳥獣捕獲計画数 シカ5,000頭・イノシシ1,200頭 合計6,700頭（羽） ○農区（2地区）でのWS等開催：3回／地区 ○侵入防止柵設置：22.3km ○焼却処理頭数：4,205頭（施設処理計画頭数）		

【達成度】

区分	達成の度合	定量的な判断基準	定性的な判断基準
A	目標を著しく上回る成果をもって達成	達成水準に対して150%以上の成果	期待を大幅に上回る成果
B	目標を上回る達成	達成水準に対して110%以上の成果	期待以上の成果を挙げた
C	目標通りに達成	達成水準通り（100%）の成果	ほぼ期待通りの成果を挙げた
D	目標を未達成	達成水準に対して100%未満 複数の成果目標に対して一部未達成	期待通りの成果に至らなかった
E	目標を著しく未達成	達成水準に対して50%未満	期待を大幅に下回る結果

3 所管部署が関与する庁内推進組織

推進組織の名称	役割等	所管事項（概要）	令和8年度取組内容	進捗状況
福知山市エネルギー・環境戦略推進本部	事務局（エネルギー・環境戦略課）	エネルギー、環境に関する施策・事業の企画立案及び推進	○福知山市エネルギー・環境基本計画に基づく事業の進捗確認、促進区域・先行地域等の推進 ○福知山市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の進捗管理と指標改善の取り組み	